### 文学研究科 神道学・宗教学専攻

学位(修士)	論 文 題 目
修士(神道学)	大嘗祭斎行の意義と人的基盤に関する考察
修士(神道学)	近代日本における神道と功利主義および科学の関係について 一田中義能の神道思想を中心に
修士(宗教学)	東方projectにおける宗教性
修士(宗教学)	小さなまちづくりと神社の関係に関する研究 一地域開発を契機とした神社の変化に注目して一
修士(宗教学)	戦後における神職養成の研究 一高等課程の制度の変遷を中心に一
修士(宗教学)	社会変動による都市部に鎮座する神社の変容 一福徳神社と氏子崇敬者について一
修士(宗教学)	近世神道思想における聖徳太子の役割について 一『旧事大成経』を中心に一
修士(宗教学)	日本における異類婚姻譚 一人は人ならざるものといかに向き合ったのか一

### 文学研究科 文学専攻

大于明九什 2	入于守久
学位(修士)	論 文 題 目
修士(文学)	『万葉集』における時間推移表現
	一「サル」をめぐる考察一
修士(文学)	『古事記』神武天皇求婚説話の研究
修士(文学)	『平家物語』八坂系一類本の研究 一三条西家本と中院本を中心に一
	与謝野晶子『みだれ髪』論
修士(文学)	一明治期の恋愛観がもたらした抑圧とその表現一
修士(文学)	森敦『意味の変容』研究
	ーテキストマイニングによる生成過程分析一 夢野久作「白髪小僧」論
修士(文学)	一時間と空間について一
修士(文学)	中古和文における禁止表現
修士(文学)	中世日本語のテンスの研究
修士(文学)	楚辭における「守」について -
	一「九辯」を端緒として一
修士(民俗学)	年取り魚習俗の研究
修士(民俗学)	大山石尊信仰の研究
	一山梨県を中心として一 現代の妖怪表象と伝承との相関
修士(民俗学)	一牛鬼を事例として一
修士(民俗学)	つく舞の研究
修士(民俗学)	浜降祭の研究
修士(民俗学)	中国の蛙崇拝の現在と無形文化財
12 — (2314 37)	一 三足金蟾と福建省の青蛙神をめぐる 一 京笠党校団恵利における土地の党羽牧道
修士(文学)	高等学校国語科における古典の学習指導 一「古典特有の表現」に着目して一
(htt   (++ 224)	高等学校国語科における『源氏物語』の学習指導
修士(文学)	一魅力的な授業をめざして一
修士(文学)	女性主人公の経済小説におけることばの性差の実態について
修士(文学)	多義動詞「さす」の意味分析
修士(文学)	助言場面における発話行為について
	一文化差と性差を中心一

### 文学研究科 史学専攻

学位(修士)	論 文 題 目
修士(歴史学)	恵山文化における魚形石器の研究
修士(歴史学)	縄文時代における陥し穴猟の生態学的検討
修士(歴史学)	シニャックの著作による主張と批評の比較検討
修士(歴史学)	災害史と博物館活動に関する一考察 一 栃木県内の事例を中心として 一
修士(歴史学)	関東の「新宿」地名と後北条領国の宿立て
修士(歴史学)	室町末期中央政界の展開と細川藤孝
修士(歴史学)	中世貴族の家と女性
修士(歴史学)	越後上杉氏の支配構造
修士(歴史学)	豊臣政権と壬辰戦争
修士(歴史学)	明治維新期における敗者の精神
修士(歴史学)	日露戦争後の地方政治とジャーナリズム 一福島県を事例にして一
修士(歴史学)	両大戦間期日本の総力戦体制構築と陸軍経理組織
修士(歴史学)	和宮降嫁をめぐる岩倉具視の政治的動向
修士(歴史学)	ヴィクトリア・パブリックスクールと横浜のイギリス人居留民
修士(歴史学)	愛媛の地方政治と政党 一安藤・伊澤県政期を中心に一
修士(歴史学)	初期寺院造営と瓦生産体制
修士(歴史学)	古墳時代東日本における副葬品配置研究
修士(歴史学)	遺跡出土魚貝類遺存体からみた弥生時代における漁撈活動の研究

修士(歴史学)	古墳時代前期倭鏡の成立と展開
	一内行花文鏡を中心に一
修士(歴史学)	縄文時代早期における植物利用の研究
修士(歴史学)	金刀比羅宮収蔵「百万塔と鎧袖図」のモチーフについての考察
修士(歴史学)	葛飾応為の美人画とその特質
	一装いと文様を中心に一
修士(歴史学)	〈文学〉を展示する
	一歴史・価値・可能性一
修士(歴史学)	博物館における情報発信
	-SNSの活用と今後の可能性-

### 法学研究科 法律学専攻

学位(修士)	論 文 題 目
修士(法学)	戦後文部省による文化政策の実現過程 一国立西洋美術館の設置問題を中心に一
修士(法学)	民法および特別法上の後見制度における身上配慮と同意について
修士(法学)	国家安全保障における海上法執行活動の法的意義 一海上保安庁の法的性格の明確化への指標—
修士(法学)	判例における「取材の自由」の批判的検討 一より自由で公正な報道を実現するために一
修士(法学)	外国人の地方自治体への政治参加の現状と課題
修士(法学)	貧困家庭の子どもに対する修学支援
修士(法学)	地域包括ケアシステムとICT活用
修士(法学)	鎌倉・室町期の堺相論についての考察

### 経済学研究科 経済学専攻

学位(修士)	論 文 題 目
修士(経済学)	所得税法上の必要経費の範囲とその考え方 一事業所得に係るものを中心として一
修士(経済学)	法人税法22条2項の無償取引に関する一考察
修士(経済学)	事業所得と雑所得を巡る諸問題
	一今日の就業形態の変化を踏まえて一
修士(経済学)	過大役員給与の判断基準の不透明性
修士(経済学)	外国子会社合算税制の適用範囲について
	一 実質所得者課税の原則との関係性に着目して 一
修士(経済学)	公益法人等の法人課税に関する一考察
	一収益事業課税を中心として一
修士(経済学)	働き方の多様化に伴う事業所得と給与所得の区分に関する考察
修士(経済学)	法人税法132条の2の不当性要件に関する一考察
修士(経済学)	給与所得該当性の判断の在り方について